

9 ヒナコウモリ
Vespertilio sinensis

(ヒナコウモリ科)

兵庫県ランク:要調査
環境省ランク:-

種の概要

北海道、本州、四国、九州に分布しているが、西日本での報告事例は極めて少ない。本来は洞穴性と考えられるが、橋桁の下、岩の間隙、人工的な環境からも見つっている。14～30gほどで黒褐色の毛に白い長毛が混ざる。

写真なし

県内における生息状況及びその他特記事項

県内の報告例は非常に少なく、最近10年間では捕獲例がない。阪神間の人為的環境でも発見されているため、環境適応が高いと考えられていたが、近年捕獲事例がない原因は不明である。

保護上の留意点

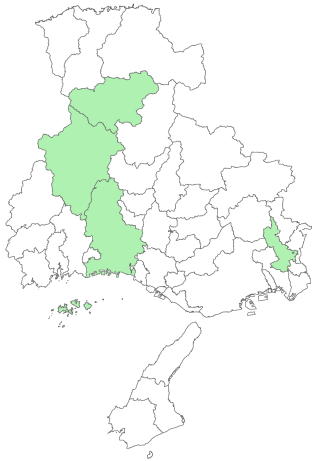
生息状況の把握に努める必要がある。

県内分布

宝塚市、姫路市、宍粟市、養父市

主要な選定理由

人為性	激減	
	環境	△
	捕獲	
	遺伝	
特殊性	特殊	
	孤立	
学術性	極限	
	限界	
	希少	○



【執筆者】横山 真弓